

令和3(2021)年度使徒選択募金[テーマ型募金]

ーながの「地域課題解決チャレンジプロジェクト」ーつながりをたやさない社会づくり



【SDGsと赤い羽根共同募金】

長野県は全国でいち早く「SDGs未来都市」に指定され、SDGs推進企業登録を進めています。行政・民間が力を合せて、誰一人取り残さない持続可能な社会の実現を呼びかけています。まさに赤い羽根が進めてきたビジョンと一致します。赤い羽根とともに目の前の小さな活動を支えることがSDGs実現への近道です。



【コロナ禍の活動支援】

”おたがいさま””たすけあい”のしくみである赤い羽根共同募金。新型コロナウイルスが感染拡大する中でも、地域で「つながりを絶やさず支援を届けるため」に活動を続ける団体を応援しています。





赤い羽根共同募金

— 用途選択 (テーマ型) 募金って? —



赤い羽根共同募金でインターネットなどを通じて、団体が活動資金を集めるしくみをご存知ですか。

赤い羽根共同募金では、地域や社会が抱える課題の解決に取り組む団体を応援するため、2016年度から用途選択募金(ながの「地域課題解決チャレンジプロジェクト」)に取り組んでいます。インターネットのほか、街頭や訪問など様々な方法による募金活動を通じて、共感した人から課題解決のための活動資金を集めます。多くの方が募金活動や団体活動に参加をする、赤い羽根共同募金の“リアルクラウドファンディング”です。

2016年に若者のボランティア活動の入口として、6部門約40人でスタートしたyouth reachは、保護猫カフェ、子ども食堂、学習支援、外国人観光客向けベジタリアンマップ作りなど、地域のために生き生きと活動をしています。

ながののまちを良くしたい!SDGs(※)の実現に向け、身近な活動が世界に広がることを意識した社会課題解決の活動のための募金を行いました。初めての挑戦で目標は未達成でしたが、約30万円を集めました。

ながののまちを良くしたい!SDGs(※)の実現に向け、身近な活動が世界に広がることを意識した社会課題解決の活動のための募金を行いました。初めての挑戦で目標は未達成でしたが、約30万円を集めました。

 **SDGs(Sustainable Development Goals)とは**
 社会課題を解決し、誰一人取り残さない、持続可能な社会実現のため、国連が採択した2030年までに取り組む17の目標です。日本では、行政、NPO、企業等が関わり各地でアプローチを進めています。

youth reachの小林達矢さんは「正月など行事に合わせて街頭募金を行い、特に若い世代の方にご寄付いただきました。寄付をいただき、高大生のアクションプランが作成しやすくなりました。ありがとうございました。」と感謝。用途選択募金は、まだ始まったばかりですが、ぜひ皆さんご活用ください。

2019年度は3団体がエントリー

3団体の募金実績(金額・目標達成率)(2019年1月1日～3月31日)

2018年度は3団体がエントリー

3団体の募金実績(金額・目標達成率)(2019年1月1日～3月31日)

団体名	募金総額	目標達成率
NPO法人麦っ子広場	228,500円	231%
NPO法人フードバンク信州	797,405円	80%
youth reach(ユースリーチ) (NPO法人長野県NPOセンター)	288,388円	26%

募金運動期間の拡大と「テーマ型募金」の推進

共同募金会では、共同募金を改革する取り組みの1つとして、従来10月1日～12月31日の3か月間行ってきた募金運動の期間を拡大し、平成28年度からは、すべての都道府県において10月1日～3月31日の6か月間の募金運動を実施しています。

新たに拡大された1～3月の期間では、テーマ型募金の取り組みが全国各地で展開されており、平成29年度における1～3月のテーマ型募金等による募金実績は、全国で約2億5,000万円に達しました。





長野県共同募金会



「はねっと」

福祉だより信州
No.766 2019 7月号
長野県社会福祉協議会発行

平成30(2018)年度参加団体

まちを良くするために
ワタシにできることを探そう!



「ながの」地域課題解決
チャレンジプロジェクト

使途選択募金 **いただいた募金はこの活動に使います!** 目標金額 **99,000**円
2つのアクションプランを考えて行動する…持続可能な「ながの」のために!!

Action.1 音楽活動を支援する

歌を中心にしたワークショップや発表会を通して豊かな個性と感性を育みます。ひとりの人として社会との共生を含めた豊かな人生を歩んでもらう助けをする活動です。

Action.2 活動シーンの「今」を広報する

ハンディキャップのある麦っ子が、歌やダンスなど音楽活動の情報を発信します。社会や地域との共生と相互理解を深めます。

活動のスケジュールは?

- 麦っ子広場例会
- 2019年5/11⑤ 新年度発足のミニコンサート
- 6/8⑤・7/13⑤・9/7⑤・10/12⑤ 季節の歌〜こしの歌の練習・トーンチャイム・ダンス
- 8/24⑤ うた声喫茶 (麦っ子のリクエスト曲を歌う)
- 11/9⑤ 誕生会(麦っ子広場27周年誕生会)
- 2020年1/11⑤ 新春ミニコンサート
- 2/8⑤ 新入会員歓迎会
- 3/7⑤ 粉会員の皆さま参加・ボランティアへの感謝の集い

参加者は障害のある麦っ子とその親、ボランティア等。長野市障害者福祉センターにて計10回実施予定。

麦っ子広場とは(各団体の活動等紹介)

1992年創立。26周年を迎える知的障害者支援活動と一環として、福祉の街づくりやネットワークづくりに役立つことを目的として設立されました。社会的弱者である彼らが、喜びを感じ、生き生きと暮らすこと、人として共に共有し支えあふれ、心と体の成長を温かく見守る活動です。

この活動はこの団体が主催しています
特定非営利活動法人 麦っ子広場

地域で誰も孤立しないで暮らすため
知的障害者を中心に音を楽しむ場を応援する
「麦っ子」たちの音楽活動支援

麦っ子広場

障害があることは不自由であるけれど不幸ではない。不幸な環境であってはならない! 一度だけの人生が豊かで実りあるために、音楽を通して響きあい表現する機会と心が触れ合う場所が必要。ひとりの人として豊かな人生を共に生きるために、優しくあふれる温かな心で応援してください。そして、私たちが笑顔で見守ってください。

まちを良くするためにワタシにできることを探そう!



「ながの」地域課題解決
チャレンジプロジェクト

使途選択募金 **いただいた募金はこの活動に使います!** 目標金額 **100**万円
3つのアクションプランを考えて行動する…持続可能な「ながの」のために!!

Action.1 ワードドライブで食品を集める

Action.2 必要な家庭へ食料を届ける

Action.3 子どもの居場所を応援する

活動のスケジュールは?

- 夏のキャンペーン
6月〜7月 子どものいる家庭へ希望調査します
- 6月〜8月 フードドライブで食品を集めます
7月下旬〜8月下旬 希望家庭に2回食料を届けます
- 冬のキャンペーン
11月 子どものいる家庭へ希望調査します
11月〜12月 フードドライブで食品を集めます
12月下旬 希望家庭に食料を届けます

フードバンク信州とは(各団体の活動等紹介)

食品ロスと貧困問題を同時に解決することを目標に、2016年に立ち上げたNPO法人です。県下4つの拠点を中心に各地でフードドライブを実施し食品を集め、生活困窮者に届ける活動をしています。地域で支えあいのネットワークを作ろうと日々奮闘しています。

この活動はこの団体が主催しています
特定非営利活動法人 フードバンク信州
食でつながるありがとう

未来をつくる若者・子どもたちのため
子どもたちの食を応援する
フードバンク信州子ども応援キャンペーン

フードバンク信州

夏休みや冬休みには給食がないため、十分な食事や栄養がとれない子どもたちがいます。県下各地でフードドライブをやって食品を寄贈いただき、小学生のいる家庭に届ける活動です。ひとり親や子どもさん、介護中の子育て家庭などに、集めた食品を届けます。また子どもの居場所の食材としても提供します。ぜひ応援してください!!

活動者のストーリー
美谷島 越子さん (フードバンク信州副理事長・事務局長)

子どもは地域の宝です。苦しくても声を上げられない家庭があります。子どもたちを食でなんとか元気にしたい! フードドライブではたくさんの方が企業が笑顔で食品を提供してくれます。その気持ちに食料に詰めて一緒に届けたい!! スタッフも「ありがとう」の言葉に支えられて活動しています。一緒に子どもたちの未来を応援しましょう。

こんな方にぜひ応援してほしい!

- 地域の子育てを応援したい企業
- 子どもの居場所に協力したい人
- 子どもの育ちを支えたい人

添付の振込用紙を持って郵便局へ! インターネットでの寄付受付はこちらから

募金受付期間 **2019年1月1日から3月31日まで**

この活動はこの団体が主催しています
特定非営利活動法人 フードバンク信州
食でつながるありがとう

まちを良くするためにワタシにできることを探そう!



「ながの」地域課題解決
チャレンジプロジェクト

使途選択募金 **いただいた募金はこの活動に使います!** 目標金額 **110**万円
3つのアクションプランを考えて行動する…持続可能な「ながの」のために!!

Action.1 環境をよくする

例えば川での「ゴミ拾い」活動

Action.2 社会をよくする

例えば学習支援「こどもわくわくカフェ」

Action.3 経済をよくする

例えば外国人観光客向けベジタリアンマップ作成

活動のスケジュールは?

- 4月 SDGs啓発、高校生交流イベント(目標100人)
- 5月 第1回企画会議・社会課題解決へのアプローチを考える 第2回企画会議・アクションプラン発表とメンバーによる評価
- 6月-10月 前期活動期間
- 10月 中間報告会
- 11月-2月 後期活動期間
- 3月 最終報告会

ユースリーチ youth reachとは(各団体の活動等紹介)

2016年にスタートした活動です。若者のボランティア活動の入口として、6部門約40人が活動してきました。環境カフェ、こども食堂、環境活動、学習支援、ベジタリアンマップ作成など、学生たちが生き生きと地域のために活動しています。

この活動はこの団体が主催しています
特定非営利活動法人 長野県NPOセンター
NPOの活動をサポートする民間の団体です

活動者のストーリー
赤羽 晋治くん (信州大学教養大学2年生)

自分を变えたいという想いでこの活動に加わりました。それがきっかけで、こども食堂の活動や、高校生との「哲学対話」のワークショップを開催。学外で高校生の考えに触れることができました。また、困難な家庭で育つ子どもたちの出会いも衝撃でした。これからの体験がいま、自分の考え方の柱となっています。社会と関わりたい学生たちの未来のために、ぜひ youth reach を支援してください!!

こんな方にぜひ応援してほしい!

- 地域の学生を応援したい!
- 学生と関わるきっかけがほしい!
- 若い力でのながののまちを良くしたい!

添付の振込用紙を持って郵便局へ! インターネットでの寄付受付はこちらから

募金受付期間 **2019年1月1日から3月31日まで**

この活動はこの団体が主催しています
特定非営利活動法人 長野県NPOセンター
NPOの活動をサポートする民間の団体です



選定募金

ながの「地域課題解決チャレンジプロジェクト」

募金受付期間 2019年1月1日から3月31日まで

まちを良くするために、活動を選んで募金しよう!!

あなたの寄付が、ナガノの地域を良くするための、3つの活動を応援します!

テーマ 未来をつくる若者・子どもたちのため
学生たちの活動を応援する

長野発SDGsに向けた学生アクションプラン “youth reach (ユースリーチ)”



地域を良くする3つのアクションプランを
考えて行動する…学生が地域を変える、
若者に活躍してもらうために!!

若者と地域をつなげる「ユースリーチ」は、2016年にスタート。昨年6部門約40人が参加しました。高大学生が集まり、保護猫カフェ、環境活動、学習支援、ベジタリアンマップ作成など、地域のために活動しています。2019年にはSDGs(国連の開発目標)を起点に、広い視野で地域を考え行動します!

いただいた募金は
この活動に使います!



赤羽 晋治くん
(信州大学教職大学院2年生)

応援してください!

- Action 1 環境をよくなる**
例えばゴミ拾いをきっかけに山・畑・川を守る活動など
- Action 2 社会をよくなる**
例えばこども食堂など、こどもの学習を支援
- Action 3 経済をよくなる**
例えば外国人観光客への情報提供 商店街の活性化を応援

長野県NPOセンター
長野市高田 1029-1
TEL 026-269-0015
FAX 026-269-0016
info@npo-nagano.org

目標金額 **1,100,000円**



テーマ 未来をつくる若者・子どもたちのため
子どもたちの食を応援する

フードバンク信州 子ども応援キャンペーン



給食のない長期休みに向けて、
地域で食料を集めて小学生のいる家庭や、
子どもの居場所に届ける

食品ロスと貧困問題を同時に解決するフードバンク活動です。長期休みのための子ども応援キャンペーンは、昨年からスタートしました。各地でフードドライブを実施し、食料を集めます。希望家庭を調査して直接食品を送ります。また子どもの居場所のランチにも食料を届けます。子どもの食をつなぐ活動です。

いただいた募金は
この活動に使います!



美谷島 越子さん
(フードバンク信州事務局長)

応援してください!

- Action 1 フードドライブで食品を集める**
- Action 2 必要な家庭へ食料を届ける**
- Action 3 子どもの居場所を応援する**

フードバンク信州
長野市大字高田1029-1
TEL026-219-3215
FAX026-219-3216
info@foodbank-shinshu.org

目標金額 **1,000,000円**



テーマ 地域で誰もが孤立しないで暮らすため
知的障害者の歌う場を応援する

知的障害者の明日に寄り添う

“麦っ子”たちの音楽活動支援



障害があることは不自由であるけれど
不幸ではない

むしろ不幸な環境を創らないために!!

豊かで実りある人生であるために、音楽を通して響きあい表現する機会と心が触れ合う場所が必要なのです。

ひとりの人として豊かな人生を地域社会と共に生きるために、優しさあふれる温かな心で応援してください。そして、私たちが笑顔で見守ってください。

いただいた募金は
この活動に使います!



井上 和之さん
(麦っ子広場 理事長)

応援してください!

- Action 1 音楽活動を支援する**
豊かな個性と感性を育む音楽支援活動により、社会との共生を含めた豊かな人生を歩んでもらう助けをする活動です
- Action 2 活動シーンの“今”を広報する**
ハンディキャップのある麦っ子が社会や地域との共生を目標に、音楽を通じた活動状況を情報発信、相互理解を深めます

麦っ子広場
長野市稲葉2570
TEL/FAX 026-214-6628
mugicco@sky.plala.or.jp

目標金額 **99,000円**



あなたが募金したい先を選んで、活動を直接応援できる仕組みです

赤い羽根だからこそ安心してたくせる…

「地域を良くする活動を、より多くの人に応援してほしい!」赤い羽根を介して、地域のためにがんばる人たちへ、活動資金を確実に提供するしくみです。あなたが募金したお金の使い道を、赤い羽根がしっかりチェック。活動も赤い羽根のホームページで見える化します。



あなたのお金を地域に生かしませんか? 募金も大切なボランティア活動です



社会福祉法人 長野県共同募金会
〒380-0871 長野市西長野 143-8
TEL026-234-6813 FAX026-234-3024

